

2009年1月20日
イオン北海道株式会社

地域社会との連携・運動により「まちづくり」を応援 札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結します

イオン北海道株式会社は、札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を1月23日に締結しますので、ご案内申し上げます。

札幌市に本社を置く当社は、地域社会の一員として、地域の発展に貢献する企業・お店づくりを目指し、かねてより地域文化振興のための活動拠点のご提供や、地域名産品の販売、また毎月11日のイオンデーには、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」や清掃活動など、地域社会貢献活動と環境保全活動を積極的に推進しております。

このような取組みを進める当社と、札幌市が掲げる「市民が主役のまちづくり」との思いが合致し、このたび協定締結に至る事となりました。これはまちづくりのパートナーとして相互の更なる連携と協力により、札幌市の発展と飛躍を目指し、継続的かつ幅広い分野で活動を推進していくものです。

当社は、これからも札幌市との連携を更に強化しながら、それぞれが有する機能を効果的に活用し、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる札幌」のまちづくりに寄与してまいります。また北海道に根ざした地元企業として、お客さまとともに地域を応援する取組みを継続的に推進してまいります。

記

【締結式について】

日時：2009年1月23日(金) 14:15から
場所：札幌市役所 本庁舎10階 市長会議室
出席者：札幌市長 上田 文雄 様
イオン北海道 代表取締役社長 植村 忠規
次第：14:15 開催あいさつ
14:20 調印締結
14:25 上田市長、植村のあいさつ
14:30 協定に関する概要説明
14:35 質疑応答
14:45 終了



木を植えています

私たちはイオンです

【協定内容】

札幌市とイオン北海道株式会社は、それぞれが有する資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、市民と一体となって札幌市の一層の発展と飛躍を目指し、共にまちづくりに取り組むパートナーとして次のとおり協定を締結する。

(目的)

相互の連携をさらに強化しながら、それぞれが有する機能を効果的に発揮することにより市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる札幌のまちづくりに寄与することを目的とする。

(連携の範囲と具体的取組み案)

地域とともに環境行動を実践するまちづくり

- ・各店舗で、環境系の市民活動団体の活動内容を紹介する機会を提供します。
- ・レジ袋削減関連については「北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会」と連動して協議を進めます。
- ・毎月本社・各店舗まわりの清掃活動を行います。

災害に強い安心・安全なまちづくり

- ・札幌市と災害時の協力支援を行う防災協力協定を締結し、災害時の救援物資の供給避難場所の提供、防災訓練の協同実施などを行います。
- ・防災活動を推進する市民活動団体と連携し、住民レベルの防災ネットワークを構築します。

ボランティアなど市民の主体的な活動を応援するまちづくり

- ・各店舗でまちづくり活動団体の活動内容を告知するチラシ等を設置できるスペースを確保します。
- ・「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を通じ、地域の団体を応援します。
- ・各店舗（ジャスコ店舗）にて、子育て支援団体と協働で「子育てサロン」スペースを定期的に運営します。

障がい者の自立支援を通じた、ぬくもりあふれる共生のまちづくり

- ・各店舗で障害のある人たちが製作した商品を販売できる機会を作ります。
- ・障がい者にやさしい設備を持ったお店でお迎えし、サービス介助士が対応します。

(対象店舗)

- ・ジャスコ5店舗 札幌平岡店、札幌元町店、札幌桑園店、札幌苗穂店、札幌発寒店
- ・ポスフル1店舗 藻岩店
- ・イオンスーパーセンター1店舗 手稲山口店

